

尿路上皮癌

CDGP+GEM療法 臨床試験

ネダプラチン+ゲムシタビン療法レジメン

D-14

総コース数

< 1コース：28日間隔 >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4~7 日目	第8日目	第9~28 日目	第29日目
治療内容								
検査	採血	○				○	△	○
診療	副作用の問診	○				○		○
	検査結果	○				○		○
治療中止基準	①WBC<3000 or Neu.<1500 ②血小板<100000 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	—	—			—		—
点滴	①生食100ml +アロカリス235mg 1V +パロノセトロン 1V +デカドロン 3.3mg 1A 点滴静注【30分】	↓						↓
	①生理食塩液 100ml +デカドロン3.3mg×2A 点滴静注【30分】					↓		
	②生理食塩液 100ml +ゲムシタビン 1000mg/m ² 点滴静注【30分】	↓				↓		↓
	③生理食塩液 50ml 点滴静注【全開】	↓				↓		↓
	④生理食塩液500ml +ネダプラチン 80mg/m ² 点滴静注【2時間】	↓						↓
	⑤ラクテック 500ml 点滴静注【90分】	↓						↓
⑥ソルデム3A 500ml 点滴静注【90分】	↓						↓	

看護のPoint!!

ゲムシタビンは投与中に血管痛を訴えることがある。患部を温めてあげるといいかも。

それでもダメなときは、次回から溶解液を生食から5%ブドウ糖液に変更してもらう。

主な副作用は骨髄抑制と間質性肺炎。

間質性肺炎は怖い副作用。

投与後にかゆみを訴えたらゲムシタビンによるアレルギーかも。

ゲムシタビンは30分以内で投与してね。もし1時間以上かけたら副作用増強!!